

（１）令和６年度藤岡市社会福祉法人連絡会活動報告について

①社会福祉法人活用ガイドの更新について

藤岡市内の社会福祉法人が、地域のための公益活動を積極的に支援するために、社会福祉法人が持っている人材、設備等を地域福祉活動に活用していただくために、この冊子を作成しました。昨年度は、令和６年８月に掲載内容を更新し、第２版の発行を行いました。



(1) 令和6年度藤岡市社会福祉法人連絡会活動報告について

②藤岡市社会福祉法人連絡会におけるフードドライブの実施について

藤岡市社会福祉法人連絡会の地域公益活動における『フードドライブ』につきましては、下記のとりの食品を集めることができました。ご繁忙中にもかかわらず、深いご理解ご協力を心より感謝申し上げます。

なお、お寄せいただいた食品については、「フードバンクふじおか」を通じて食料支援が必要な方、団体等へお届けいたしました。

【実績】

缶詰、瓶詰、インスタント食品、レトルト食品、乾物、乾麺、お菓子、調味料（醤油、ドレッシングなど）水、清涼飲料水（お茶、ジュースなど）など256品の食品が集まりました。

※ 箱（袋）入りについては「1」として数えてあります。



(1) 令和6年度藤岡市社会福祉法人連絡会活動報告について

③藤岡市社会福祉法人連絡会 新任・中堅職員研修会について

「地域共生社会」の実現のために、社会福祉法人に何が求められているかについての考察検討することを目的に本研修会を開催しました。

日 時 令和6年10月22日(火) 13時～15時30分

場 所 藤岡市総合学習センター北棟204学習室

参加者 19名

内 容 【講義】「社会福祉法人の社会貢献について」

講師:群馬医療福祉大学リハビリテーション学部事務長 中越 信一 氏

【グループワーク】～地域における「新たな支え合い」の仕組みをつくる～

4グループに分かれ、各グループで設定したテーマの企画書を作成、発表

【研修会の様子】



講師の中越先生



子ども、高齢、障がい等の専門職が集結し、社会福祉法人に求められることについて検討し、分野を超えた新しいつながりができました。

参加された皆さま大変お疲れ様でした。

（１）令和６年度藤岡市社会福祉法人連絡会活動報告について

④災害ボランティアセンター設置運営訓練について

近年全国各地で大規模な自然災害が発生している状況を踏まえ、災害ボランティアセンターの設置・運営に関する実践的な訓練を行い、社会福祉法人間の連携を強め、災害発生時のセンター運営が円滑に行えるよう備えのために訓練を実施した。

日 時	令和６年１１月１７日（日）１０時から１２時１５分
場 所	藤岡市役所 中庁舎 第一会議室
参加人数	６３名
講 師	サイボウズ株式会社 柴田 哲史 氏
内 容	災害ボランティアセンター開設時に無償提供してもらうことができる“サイボウズ株式会社のキントーン”の使い方や登録データの活用方法などについて、講話や演習を通して学んだ。



(1) 令和6年度藤岡市社会福祉法人連絡会活動報告について

⑤その他について

- ・各地区の民生委員・児童委員協議会定例会に参加し、法人連絡会についての説明を実施。
- ・各地区の地域支え合い協議体会議に参加し、法人連絡会についての説明を実施。
- ・メーリングリストによる講演会、セミナー等の情報提供（11件）
- ・メーリングリストによる寄付物品の情報提供（3件）

【周知用に作成した資料】

子ども用防災頭巾（新品23個、中古108個）

災害時に危険から守ってくれる防災頭巾。普段はイスにセットして座布団として使用できます。



三輪車（中古25台）・四輪車（中古12台）※規格が異なります。



ブロック（中古多数）

